

産学公連携相談窓口

Industry-Academia Collaboration

「新製品を開発・改良したい」
「マーケティングやデザインの知見を活用したい」
その悩み、相談してみませんか？

相談・照会
無料

ここがポイント

57の連携研究機関に
一度に照会

原則3週間以内に
対応可否が分かる

助成金や融資などの
経営支援も

※連携研究機関と共同研究などに
進展した場合は、費用が発生します



連携研究機関 (57の大学・公的研究機関) ※50音順

2025年5月1日現在

・青山学院大学	・芝浦工業大学	・東京科学大学	・新潟大学
・宇都宮大学	・城西大学	・東京工科大学	・日本大学
・お茶の水女子大学	・上智大学	・東京工芸大学	・日本医科大学
・神奈川工科大学	・情報経営イノベーション専門職大学	・東京国際工科専門職大学	・日本工学院専門学校
・関西大学	・昭和女子大学	・東京デザイナー・アカデミー	・日本工学院八王子専門学校
・共立女子大学／共立女子短期大学	・第一工科大学	・東京電機大学	・日本工業大学
・杏林大学	・拓殖大学	・東京都市大学	・日本獣医生命科学大学
・近畿大学	・千葉大学	・東京都立産業技術研究センター	・日本女子大学
・慶應義塾大学	・千葉工業大学	・東京都立産業技術大学院大学	・日本薬科大学
・工学院大学	・中央大学	・東京都立大学	・法政大学
・駒澤大学	・帝京大学	・東京理科大学	・武蔵大学
・産業技術総合研究所	・電気通信大学	・東洋大学	・明治大学
・産業能率大学	・東海大学	・東洋美術学校	・明星大学
・滋賀大学	・東京海洋大学	・鳥取大学	・立正大学
			・立命館大学

連携支援機関 (10区・22金融機関) ※50音順

2025年5月1日現在

荒川区	北区	江東区	品川区	杉並区
墨田区	世田谷区	台東区	千代田区	港区
・朝日信用金庫	・興産信用金庫	・城南信用金庫	・大東京信用組合	・中ノ郷信用組合
・東信用組合	・江東信用組合	・城北信用金庫	・東栄信用金庫	・日本政策金融公庫
・足立成和信用金庫	・小松川信用金庫	・昭和信用金庫	・東京シティ信用金庫	
・亀有信用金庫	・芝信用金庫	・西武信用金庫	・東京信用金庫	
・きらぼし銀行	・商工組合中央金庫	・世田谷信用金庫	・東京東信用金庫	

※助成金や補助金を活用できる区もありますので、詳細は各区のウェブサイトをご参照ください。

※上記機関からの紹介を通じて相談することもできます。

研究機関に蓄積された「知見」が現状打破のカギを握る！

産学公連携に当たってのポイント

研究機関には、様々な知見やデータが蓄積されており、製品の開発・改良などを実現するための土壌があります。「良きパートナー」として研究機関との連携を進めるためには、以下のポイントを事前に整理しておくことが重要です。

★連携したい内容が具体的か？

- ▶ 専門の研究者を探すためにも、相談内容が明確であることが重要。また、連携により研究機関側が得られるメリットを提示することも、連携を実現させるためのポイントの1つです。

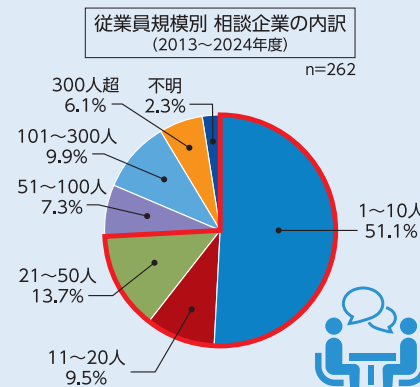
★明確なビジネスプランがある

- ▶ 例えば、製品の開発に必要な知見の提供やデータ収集は研究者の得意分野ですが、成果物の実用化に向けた検討（例：量産方法、コストダウンなど）は企業側が積極的に推進していく必要があります。



相談企業の7割超が中小企業

利用に当たって、企業規模や業種などの条件はありませんので、解決したい「課題」や実現したい「アイデア」があれば、お気軽にご相談いただけます。相談者の7割超が、中小・小規模事業者です。課題・アイデアの整理や、助成金や融資などを含めた多様な支援策の提案など、東商が実現までのフォローをしますので、研究機関と連携した経験がない事業者の方でも安心してご利用いただけます！



産学公連携でアイデアをカタチに

産学公連携相談窓口を通じて、以下のようなアイデアが実現しました。多種多様な業種、相談分野で産学公連携の可能性が広がります。

廃材木の新たな活用法を学生と共同開発

小売業 従業員数1人

- 漆掻き後に伐採・廃棄されていたウルシの木の活用可能性を探るべく、材木のデータ収集と製品化のアイデア検討を並行して実施しました。
- 木の特性や特有の傷を活かした製品アイデアを学生から募集。考案・製作した製品がクラウドファンディングの返礼品になりました。



採用面接システムにAIを活用した新機能を追加

サービス業 従業員数5人

- 採用面接業務を効率化する既存システムに、AIを活用して人物特性を判別できるような新機能の搭載を検討していました。
- 統計的データ解析を専門とする教授と共同研究を開始。企業目線に立ったシステム更新・改善の提案を受け、AIシステムを構築・完成させ、社外販売をスタートしました。



挑みつづける、変わらぬ意志で。

お問い合わせ

東京商工会議所 中小企業部

詳しくはこちら

TEL 03-3283-7754 E-mail sangaku@tokyo-cci.or.jp



令和7年度 | 安全・安心な東京の実現に向けた製品開発支援事業

安全・安心をテーマとする 製品・技術の実用化に 必要な経費を助成します！

電子申請期間 令和7年6月3日(火)～7月2日(水) 17時

※電子申請前にエントリーが必要です。エントリー期間：令和7年7月2日(水) 17時まで

詳細は募集要項・ホームページをご覧ください

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/anzen-anshin.html>

公社 安全安心

検索

助成限度額

1,850万円

防災・減災

地震・津波・火山対策
備蓄品・非常食
フェーズフリー 等

事業リスク対策

BCP/BCM 策定運用
害獣・害虫対策 等

感染症対策

殺菌・検査装置
非接触技術 等

セキュリティ

検知・検査・映像解析
防犯対策・盗難対策 等

子供の安全対策

誤飲事故・転落事故対策
水回りの事故対策 等公益財団
法人

東京都中小企業振興公社